



記者発表資料

「R4霞ヶ浦河川事務所発動発電設備部分改修工事」において、「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)」等を試行します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札・契約手続きのとりやめが予測される工事について、不調不落対策を試行しています。
今回発注する「R4霞ヶ浦河川事務所発動発電設備部分改修工事」は以下の試行①～④を行います。

①公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について試行するものです。特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。)

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業の同種工事の施工実績(民間工事を含む)と災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

②余裕期間制度(フレックス方式)

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和5年10月31日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

③「世界的な半導体不足による工期延期等について」

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成出来ない等、工期の延長が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期延期を実施します。

④機器単体費の提示

本工事は、非常用発電設備及び始動用直流電源盤に係わる機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ
土浦記者クラブ、鹿島記者クラブ、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所

副所長(技) ありかわ かずひろ 蟻川 和弘 (内線: 722-204)

調査課長 おの まさと 小野 正人 (内線: 722-351)

電話: 0299-63-2411 (代表)

《工事概要》

- (1) 工事名：R4霞ヶ浦河川事務所発動発電設備部分改修工事
- (2) 工事場所：茨城県潮来市潮来3510 霞ヶ浦河川事務所
- (3) 工期：全体工期 契約締結の翌日から令和5年10月31日まで
余裕期間制度（フレックス方式）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）
- (5) 工事種別：受変電設備工事
- (6) 工事内容：本工事は、霞ヶ浦河川事務所の非常用発電設備の部分更新を行うものです。

- ・非常用発電設備（ガスタービン機関）部分更新 1式
- ・始動用直流電源盤更新 1式

《その他》

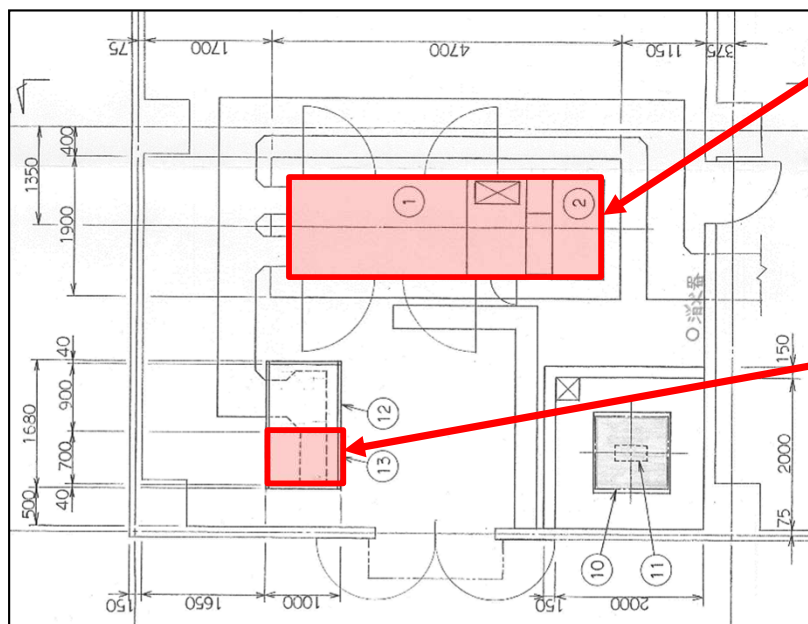
本工事は、霞ヶ浦河川事務所の発電機室内に設置している老朽化した非常用発電設備の一部を更新する工事であるため、用地に係わる協議等の実施はなく早期に着手することができます。

また、求める企業への施工実績は、関東地方整備局管内と限定せず、地域要件を緩和しております。

《スケジュール》

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ○入札公示、入札説明書 交付 | ： 令和4年11月17日（木） |
| ○競争参加資格確認申請書 提出期限 | ： 令和4年12月 5日（月） |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | ： 令和5年 1月 4日（水） |
| ○開札日 | ： 令和5年 1月10日（火） |

霞ヶ浦河川事務所発電機室



部品類の交換



始動用直流電源盤
(蓄電池含む)の更新

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争(総合評価落札方式・実績評価型)
→民間工事を含む施工実績及び災害活動実績を評価

